

No.	024	—	3001	事務事業名	中央図書館管理運営事業	細事務事業名		公的関与	6
-----	-----	---	------	-------	-------------	--------	--	------	---

PLAN	課 名	生涯学習課	係 名	文化振興係	電話番号	089-964-3414	メールアドレス	tosyo@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業	事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	平成 16 年度 ~ 期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第4章 心豊かに学びあう文化創造のまち	政策項目	3 生涯学習社会の推進	主要施策	(2)読書活動の推進と図書館利用の促進			
	事業の対象	市民他	根拠法令	図書館法・東温市図書館条例						
	事業の目的	最終的	市民一人一人が生涯を通じて学びあい、自己を高め、充実した人生を送るとともに、その成果がまちづくりに生かせるよう図書館施設・資料の充実を図ります。	今年度	貸出利用者の増加に努めます。					
	活動内容	①	資料(情報)の提供	④	天文観察室の運営管理					
		②	資料(情報)の収集・保存・管理	⑤	中央図書館・移動図書館・川内分館維持管理					
		③	図書館協議会の運営							
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標
		図書館登録率	登録者数÷人口×100	%	目標	60	65	70	75	
				実績	62	68				
図書回転率		貸出冊数÷蔵書数×100	%	目標	150	150	150			
				実績	116	116				
	住民一人当たり図書貸出数	貸出冊数÷人口	冊	目標	7	7	7	10		
				実績	5	6				

DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	教育		費	
	直接事業費		平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	平成 元 年度予算	備 考			
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円				
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円				
		その他特定財源	64 千円	71 千円	61 千円				
		一般財源	40,829 千円	31,596 千円	37,648 千円				
		計(A)	40,893 千円	31,667 千円	37,709 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	3,912 人 23,519 千円	3,912 人 23,984 千円	3,912 人 24,415 千円				
		臨時職員工数・経費	8,968 人 17,703 千円	8,968 人 17,801 千円	8,968 人 17,819 千円				
	全体事業費(A+B)		82,115 千円	73,453 千円	79,943 千円				

CHECK・ACTION	一次評価者	文化振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	図書館法に基づく生涯学習拠点であり、資料の収集、保存において他の実施主体はありません。また、読書や調査、学習施設としての役割も市民の理解を得ております。日々の利用者は減少傾向にありますが、市民生活に密着した施設です。												
	有効性	主要施策の目的において、図書館の設備や機能の充実が謳われており、機能は他の生涯学習関連施設と重複しておりません。また、図書館サービスの充実によって利用者増につながるため、継続してしていく必要があります。												
	達成度	開館時間は、県内の施設の中でもトップクラスのサービスを行っており、結果、登録率・回転率とも高い目標値を設定しております。今後についても、今の水準を維持できるものと思われます。												
	効率性	図書館運営システムは、コストを抑えながら最大の効果が得られる物で、他の実施手段よりも効果的です。												
	当面の課題	施設の建築から33年が経過して、時代のニーズに沿った施設改修を行っておりますが、最新の資料の提供方法や、利用者のニーズに対応する方策について検討が必要です。												
	改 革 画	図書館の改修については、時期を計って実施します。												

CHECK・ACTION	二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	二次評価での指摘事項	開館時間が他市町よりも延長されていることから、市民の図書館利用が便利であることは確かです。一方で、テレビ、インターネットなどの影響からか読書離れの傾向により、利用者の減少も懸念されます。今後は、特に子供たちに対する読書習慣を身に付けていただくような行事や事業展開を検討する必要があります。施設の維持管理については、長寿命化のため、日常の営繕をきめ細かく行うことで今後も対応してまいります。												

No.	024	—	3020	事務事業名	移動図書館管理運営事業	細事務事業名		公的関与	1					
PLAN	課 名	生涯学習課	係 名	文化振興係	電話番号	089-964-3414	メールアドレス	tosyo@city.toon.ehime.jp						
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 期間設定なし					
	総合計画	政策目標	第4章 心豊かに学びあう文化創造のまち		政策項目	3 生涯学習社会の推進		主要施策	(2)読書活動の推進と図書館利用の促進					
	事業の対象	市民（中央図書館や川内分館を利用しにくい住民）				根拠法令	図書館法・東温市立図書館条例							
	事業の目的	最終的	図書館を通じてよりよい学習環境を提供することを目的とするとともに、移動図書館により図書館サービスを市内全域に提供して、生涯学習の地域格差を解消する物です。			今年度	貸出利用者の増加に務めます。							
	活動内容	①	市内73ヶ所のステーションを巡回				④							
		②	資料(情報)の提供				⑤							
		③	資料(情報)の収集・保存・管理											
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標			
		貸出利用者数（移動図書館のみ）		全 7 3 ステーションの延べ利用者数		人	目標	10,000	10,000	10,000	10,000			
					実績	4,911	4,938							
市内の移動図書館カバー率		ステーション設置要望に対する設置率		%	目標	100	100	100	100					
					実績	100	100							
					目標									
					実績									
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費				
	直接事業費		平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		平成 元 年度予算		備 考					
		国・県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	1,863 千円		3,959 千円		3,973 千円							
		計(A)	1,863 千円		3,959 千円		3,973 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.106 人	637 千円	0.106 人	650 千円	0.106 人	662 千円						
		臨時職員工数・経費	1.708 人	3,372 千円	1.108 人	2,199 千円	1.108 人	2,202 千円						
	全体事業費(A+B)		5,872 千円		6,808 千円		6,836 千円							
CHECK・ACTION	一次評価者	文化振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
	項目	評 価 項 目 の 説 明 （一次評価者のコメント）												
	必要性	市内全域に図書館サービスを行き渡らせるために、移動図書館果たす役割は大きく、必要な事業です。												
	有効性	図書館へ来館できない利用者を対象に、市内幼稚園や図書館から遠隔地を重点的に巡回し、他市町と比較しても、充実した内容をコストダウンして実現しております。												
	達成度	利用者数は、少子高齢化の影響で、減少傾向にありますが、巡回場所等利用しやすい環境の確保はできています。												
	効率性	移動図書館の管理と運営をパート職員で対応してコスト削減に努めております。												
	当面の課題	利用者が少子高齢化により減少しているので、利用者のニーズに沿った資料の定期的な入替等の検討を要する必要があります。												
	改 革 画	図書資料の展示方法や接客サービスの改善を行います。												
	二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	図書館同様に利用者数は低迷しています。しかし、今後は高齢化の進展とともに、交通手段が制限される方々の利用ニーズにこたえていくためには、更なる運用の工夫が必要となります。 車両の老朽化も懸念されるところですが、利用率の向上を維持し、次回の更新に結び付けたいと思います。												

No.	024	—	3041	事務事業名	埋蔵文化財試掘・本発掘調査			細事務事業名				公的関与	1		
PLAN	課名	生涯学習課		係名	文化振興係		電話番号	089-964-0701		メールアドレス	rekimin@city.toon.ehime.jp				
	事業区分	経常的事務事業			事業運営方法	直営		実施計画	該当	事業期間	年度	～	期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第4章 心豊かに学びあう文化創造のまち			政策項目	4 文化・スポーツの推進			主要施策	(1) 地域文化の継承・発展と文化財の保存・活用				
	事業の対象	周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事費						根拠法令	文化財保護法						
	事業の目的	最終的	周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事に先立ち、試掘・発掘調査を実施し、埋蔵文化財を保護すること。					今年度							
	活動内容	①	土木工事等が周知の埋蔵文化財包蔵地に該当しないかどうかの事前協議を行います。(建設部局からの合着という方法で実施)					④	試掘・確認調査の報告書を作成し、県教委へ進達します。県教委からの指示を事業者へ送付します。						
		②	事業者から市へ周知の埋蔵文化財包蔵地での試掘・確認調査依頼					⑤	出土物があつた場合は遺失物法により届出を行います。(後に県から市へ譲渡。展示等で活用します。)						
		③	必要に応じて、試掘・確認調査を行います。(試掘・確認調査の一部は業者へ委託して実施)												
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標			
				事業の性格上、指標設定になじまない。			目標								
					実績										
					目標										
					実績										
DO	予算費目	会計	一般会計				費目名	教育				費			
	直接事業費		平成 29 年度決算		平成 30 年度決算		平成 元 年度予算		備 考						
		国・県支出金	0 千円		7,452 千円		0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		一般財源	1,226 千円		2,367 千円		4,590 千円								
		計(A)	1,226 千円		9,819 千円		4,590 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.154 人	926 千円	0.154 人	944 千円	0.154 人	961 千円							
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
	全体事業費(A+B)		2,152 千円		10,763 千円		5,551 千円								
CHECK・ACTION	一次評価者	文化振興係		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)													
	必要性	国民の財産である埋蔵文化財を保護するために、周知の埋蔵文化財包蔵地内での埋蔵文化財の有無、範囲、時代等を把握するための方法としては試掘・確認調査は必要です。													
	有効性	発掘・確認調査を実施することで、地下にある遺跡の有無・範囲・時代等を把握することで、工事に対し遺跡の保存等、協議を行うことができます。													
	達成度	周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事等は、建設部局からの合着(事前協議)で確認を行っており、埋蔵文化財包蔵地内で無届工事の防止という面では目的を達しています。													
	効率性	対象となる土木工事の内、未調査箇所や工事内容によって試掘・確認調査を実施します。実施済みの箇所は、過去の調査データを参考とします。													
	当面の課題	担当者が1名であるため、長期間の発掘調査と重なった場合は、調査時期の調整が難しい場合もあります。													
	改革計画	試掘、確認調査が必要な場合は、できるだけ調査を早く実施することや、他調査と重なった場合は調整を行い、スムーズに調査が完了し、県教委からの工事指示書を業者へ渡すようにしています。													
	二次評価者	生涯学習課長		総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	二次評価での指摘事項		専門の学芸員を常時配置できないことも想定されますが、当面の間は人員配置の工夫により事業を継続する必要があります。試掘調査・発掘調査は、県や開発業者などとの連絡調整の迅速さが要求されるため、担当職員のスキルアップにも取り組む必要があります。												

No.	024	—	3043	事務事業名	歴史民俗資料館運営事業	細事務事業名		公的関与	6
-----	-----	---	------	-------	-------------	--------	--	------	---

PLAN	課 名	生涯学習課	係 名	文化振興係	電話番号	089-964-0701	メールアドレス	rekimin@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	施設の維持管理	事業運営方法	直営	実施計画	非該当	事業期間	年度 ~ 期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第4章 心豊かに学びあう文化創造のまち	政策項目	4 文化・スポーツの推進	主要施策	(1) 地域文化の継承・発展と文化財の保存・活用			
	事業の対象	歴史民俗資料館				根拠法令				
	事業の目的	最終的	歴史民俗資料館の管理			今年度				
	活動内容	①	歴史民俗資料館の管理運営				④			
		②	歴史民俗資料館展示室のクリーニング清掃				⑤			
		③	事務用品(消耗品)や備品の購入							
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標
				事業の性格上、指標設定になじまない。		目標				
				実績						
				目標						
				実績						
				目標						

DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	教育			費	
	直接事業費		平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	平成 元 年度予算	備 考					
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円						
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円						
		その他特定財源	6 千円	5 千円	6 千円						
		一般財源	1,300 千円	1,437 千円	1,676 千円						
		計(A)	1,306 千円	1,442 千円	1,682 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.496 人	2,982 千円	0.496 人	3,041 千円	0.496 人	3,096 千円			
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円			
	全体事業費(A+B)		4,288 千円	4,483 千円	4,778 千円						

CHECK・ACTION	一次評価者	文化振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
	項目	評 価 項 目 の 説 明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	施設の管理は、収蔵庫、展示室の空調管理が重要です。また、施設改修については、図書館と一体のため総合的な検討が必要です。												
	有効性	収蔵物を損なわない管理が重要です。歴史民俗資料館は展示施設でもあり、来館者が利用しやすい環境の保持が必要です。収蔵品や展示替えなどの情報提供に努めております。												
	達成度	施設の改修工事の予定はありませんが、修繕等速やかに対応しております。来館者に不都合の無いようにしております。												
	効率性	市立図書館との複合施設であり、図書館入口の掲示スペースや、施設内の階段壁面を活用して、展示案内用ポスターやパネルを掲示しております。												
	当面の課題	建物が建築後30年以上経過しており、設備の老朽化が進行しており、部分修繕で対応しているが、施設の機器類の故障も増えています。												
	改 革 計 画	施設内の、電灯のLED化を図書館も含めて、改修計画を作成しています。												
	二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	貴重な収蔵物の適切な保存は重要な使命ですが、展示などによる市民への公開もまた大切な業務であり、来館者を増やすあるいは、館外展示に取り組むなど、歴史民俗資料館としての市民への学習機会の提供にさらに取り組む必要があります。施設の維持管理については、図書館との複合施設でもあり、両者が協調して長寿命化に取り組んでいく必要があります。												

No.	024	—	3062	事務事業名	文化財整備事業	細事務事業名	デジタルアーカイブシステム構築業務	公的関与	8
-----	-----	---	------	-------	---------	--------	-------------------	------	---

PLAN	課 名	生涯学習課	係 名	文化振興係	電話番号	089-964-0701	メールアドレス	rekimin@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業	事業運営方法	全部委託	実施計画	該当	事業期間	年度 ~ 期間設定なし		
	総合計画	政策目標	第4章 心豊かに学びあう文化創造のまち	政策項目	4 文化・スポーツの推進	主要施策	(1) 地域文化の継承・発展と文化財の保存・活用			
	事業の対象	歴史民俗資料館が所蔵する収蔵データ・指定文化財				根拠法令				
	事業の目的	最終的	東温市ホームページ上で公開する			今年度				
	活動内容	①	システム構築(制作・帳票等出力・プログラム仕様書作成)			④				
		②	サーバ設定委託			⑤				
		③	システム保守管理							
	成果指標	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 元 年度	最終目標
		データベース閲覧件数				件	目標		12,000	18,000
					実績					
					目標					
					実績					
					目標					

DO	予算費目	会計	一般会計		費目名	教育		費		
	直接事業費		平成 29 年度決算	平成 30 年度決算	平成 元 年度予算	備 考				
		国・県支出金	0 千円	0 千円	0 千円					
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円					
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円					
		一般財源	0 千円	2,704 千円	623 千円					
		計(A)	0 千円	2,704 千円	623 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.210 人	1,288 千円	0.210 人	1,311 千円		
		臨時職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.150 人	298 千円	0.150 人	298 千円		
	全体事業費(A+B)		0 千円	4,289 千円	2,232 千円					

CHECK・ACTION	一次評価者	文化振興係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	拡大・充実
	項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
	必要性	多数所蔵する資料をインターネット公開することで広くPRできるため必要です。												
	有効性	資料の劣化等が進行する以前の鮮明な画像で照会することが可能となり、資料の研究者等、来館前に収蔵情報を確認できるため、有効なシステムです。												
	達成度	市のホームページと連動しており、資料の情報提供はできています。												
	効率性	サーバーの使用料等、市役所内の関係部署と調整しながら、コスト削減に取り組みます。												
	当面の課題	システムの更新・改修に係る経費の見直し												
	改 革 計 画	市役所内他の部署との情報の共有や検討事項の見直しを図ります。												
	二次評価者	生涯学習課長	総合評価点	A	必要性	3	有効性	4	達成度	3	効率性	3	今後の方向性	方法改善
	二次評価での指摘事項	システム構築も完成し、ホームページ上で公開されていますが、PR不足といった指摘もあります。せっきくのシステムですので、より多くの方が閲覧していただけるよう取り組みを進める必要があります。またデータベースについては、きめ細かな更新に取り組むよう努めます。												